

千葉県トラック協会を訪問

— 情報交換会設置を検討 —

平成29年12月18日、森会長、松永副会長、新山晴美氏（陸送研究会代表、東葛支部）が、千葉県トラック協会（千葉市美浜区）を表敬訪問された。

協会の西川茂雄専務理事と高安茂常務理事が応接して下さった。

西川専務理事のお話によると、協会の会員数は1,880社、トラックは52,000台に及ぶが、10年後には、高齢化により運転者が減るため10,000台減るだろうとのこと。新規加入の会員数増加により、このところ労災事故率が上がっており、決して褒められる率ではない。「安心・安全が第一」と言っているのだが、運輸局の立ち入り調査があると、たくさんの違反事実が判明するのが現状。

森会長が、労働条件審査や労務診断で我々社会保険労務士がお手伝いできることがあるのではないか、と申し上げたところ、協会には16支部があり、そこでの会員研修をするということが考えられる、との返答を頂いた。（29年下期だけで、協会では「労務対策セミナー」を2回行っておられる。）

そこで、まずは、お互いの情報交換を行おうではないか、ということになった。

